

ヘルプマークタイアップ企画

ヘルプマークをご存じでしょうか。

“ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、（同マークを身に付けることにより）周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成したマーク”を指します。*



同マークは、東京都により作成されましたが、平成24（2012）年10月より都営地下鉄大江戸線での配布や優先席でのステッカー表示が開始され、“2018年時点では、京都府・和歌山県・徳島県・青森県・奈良県・神奈川県・滋賀県・大阪府・岐阜県・栃木県・広島県・北海道・秋田県・愛媛県・島根県・兵庫県・鳥取県・静岡県・長野県（導入順／市町村レベルでの導入は含まず）でも（同マークの導入や案内が）実施されている”そうです。**

この度、本会ではこのヘルプマーク啓発のための交通広告を出稿する機会を得ました。これは、ヘルプマークの広告（啓発ポスター）にUDFマークも併せて掲載し、同時にそれぞれのマークの主旨を知っていただくという試みです。

「ヘルプマーク」は身体への配慮が必要な方のためのマークですが、「UDFマーク」も食事に配慮が必要な方々のための目印としていまや多くの製品が流通しております。タイアップ広告としては大変相性の良い組み合わせではないでしょうか。

今回のこの試みは、都営新宿線の1編成にて実施いたしますが、10車両編成の各車両にある優先席（妻側の面）に掲出されます。実は、先日のゴールデンウィーク前にこのポスターの設置が完了し、既に運行されています。都営新宿線の車両が28編成あるうちの1編成分ですので、お目にかかる機会は多くはありませんが、掲載期間は来年の5月までの1年間です。都営新宿線にご乗車されることがありましたらぜひ探してみてください。

* 東京都福祉保健局ホームページより引用

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.html

** ウィキペディア“ヘルプマーク”より引用

<https://ja.wikipedia.org/wiki/ヘルプマーク>



【会議、催事等の予定】

6月12日（水）第1回技術委員会（オリンピックイン神田会議室）

6月13日（木）平成30年度監査会（本会会議室）

6月21日（金）第1回容器包装研究会（本会会議室）

6月28日（金）～29日（土）第20回日本語聴覚学会（大分県）

【UDF 商品登録状況（2,093品目・4月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	7	12	0	92	111
冷凍食品	319	266	752	31	0	1,368
常温食品	162	136	187	128	1	614
合計	481	409	951	159	93	2,093

【会員の異動（4月）】

計82社（4月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>